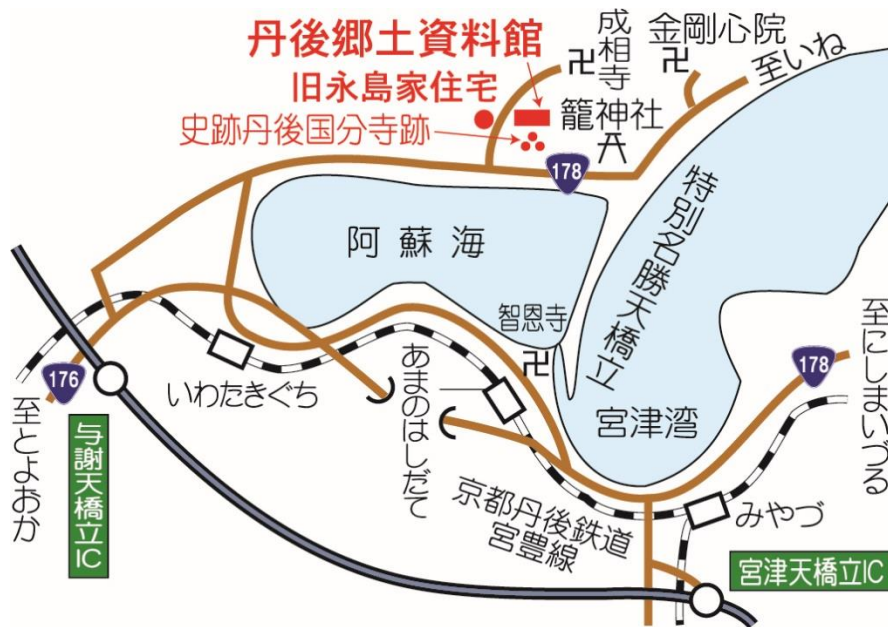


京都府立丹後郷土資料館の概要

1 所在地 宮津市宇国分小字天王山



敷地全景

2 敷地概要

(1) 敷地面積

22,532㎡（内、史跡丹後国分寺跡：11,959㎡） ※別途山林等：4,677㎡

(2) 敷地の状況

ア 大橋川東側（約 5,500 ㎡）

- ・丹後郷土資料館本館を中心に、本館の北及び西側には、外部収蔵施設（保管庫、プレハブ）、空調等付属設備が点在している。
- ・本館の南側には、路線バス用のロータリー、道路を挟んで利用者用駐車場がある。

イ 大橋川西側（約 5,000 ㎡、別途山林有）

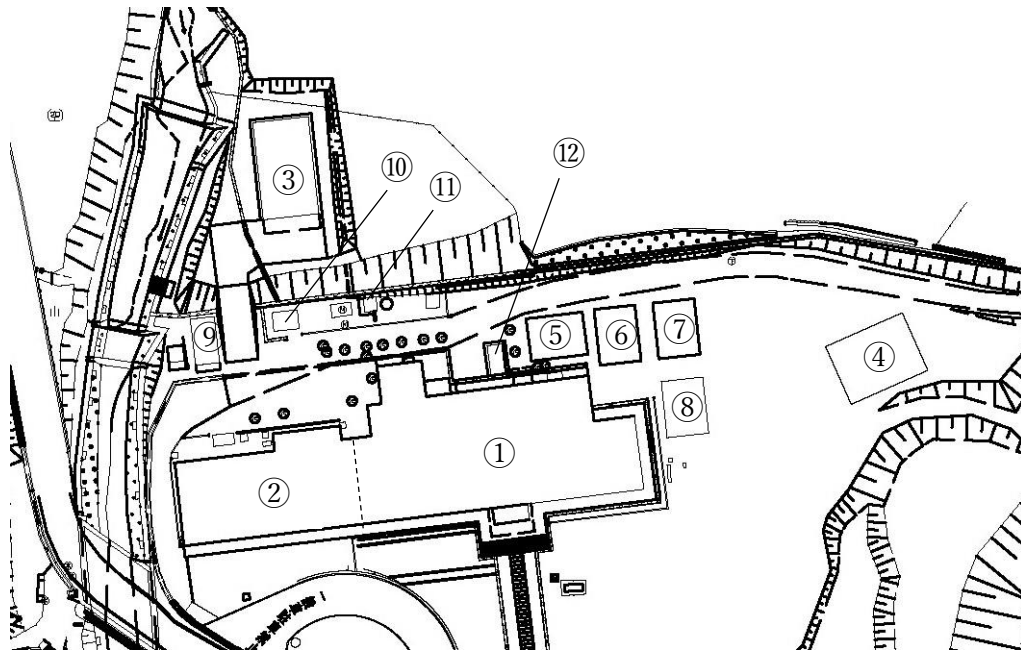
- ・平成 7 年、敷地南側に府指定文化財旧永島家住宅を移築復元
- ・北側から南側に傾斜し、段上に形状の異なる旧耕作地がつながる。

ウ 史跡丹後国分寺跡（約 12,000 ㎡）

- ・昭和 5 年、史跡指定。昭和 40 年代に府が土地を購入。
- ・金堂、塔、中門とされる礎石が露出。平成 26 年度に簡易な園路を整備済み。



敷地全体図



既存建物配置図

既存建物一覧

| No. | 施設名称 | 竣工 年度 | 構造・規模 | 建築面積 (㎡) | 延床面積 (㎡) | 工事 概要 |
|-----|------------|----------|-----------------------------|-------------|-------------|----------|
| ① | 本館 | 昭和 45 | 鉄筋コンクリート造 地上 2 階建 | 541.89 | 647.16 | 改修 |
| ② | 本館（増築棟） | 昭和 55 | 鉄筋コンクリート造 地上 2 階、地下 1 階建 | 311.31 | 635.52 | 改修 |
| ③ | 第 1 保管庫 | 昭和 62 | 鉄骨造、1 階建 | 92.33 | 92.33 | （対象外） |
| ④ | 第 2 保管庫 | 平成 26 | 鉄骨造、1 階建 | 89.38 | 89.38 | （対象外） |
| ⑤ | 倉庫（西ﾌﾞﾚｯｸ） | 昭和 57 | 鉄骨造、1 階建 | 39.60 | 39.60 | 撤去 |
| ⑥ | 倉庫（中ﾌﾞﾚｯｸ） | 平成 22 | 鉄骨造、1 階建 | 40.16 | 40.16 | 撤去 |
| ⑦ | 倉庫（東ﾌﾞﾚｯｸ） | 平成 13 | 鉄骨造、1 階建 | 38.88 | 38.88 | 撤去 |
| ⑧ | 倉庫（南ﾌﾞﾚｯｸ） | 平成 20 | 鉄骨造、1 階建 | 40.16 | 40.16 | 撤去 |
| ⑨ | 車庫 | 昭和 52 | 鉄骨造、1 階建 | 18.00 | 18.00 | （対象外） |
| ⑩ | ポンプ室 | 昭和 45 | コンクリートブロック造、1 階建 | 7.70 | 7.70 | ※ |
| ⑪ | オイル庫 | 昭和 45 | コンクリートブロック造、1 階建 | 2.55 | 2.55 | ※ |
| ⑫ | ボンベ室 | 昭和 45 | ブロック造、1 階建 | 7.41 | 7.41 | ※ |
| | 旧永島家住宅 | 平成 7 | 木造、茅葺、入母屋造 | 165.11 | 198.08 | （対象外） |
| | 屋外便所 | 平成 7 | | 17.64 | 17.64 | （対象外） |
| 合計 | | | | 1,412.12 | 1,874.57 | |

※ 本業務において検討を行う。その他、キュービクル、クーリングタワー、地下オイルタンク等有

3 本館

(1) 建物概要

| | |
|---------|---|
| ア 名称 | 京都府立丹後郷土資料館 |
| イ 所在地 | 宮津市字国分小字天王山 |
| ウ 棟数 | 2棟（本館及び増築棟） |
| エ 建設年度 | 本館：昭和45年 増築棟：昭和55年 |
| オ 設計者 | 本館：株式会社日新建築設計事務所（※現在は閉鎖か？） 増築棟：京都府教育庁管理部管理課 |
| カ 施工者 | 本館：金下建設株式会社 増築棟：日置建設株式会社 |
| キ 構造・規模 | 本館：鉄筋コンクリート造 1階建 一部2階 増築棟：鉄筋コンクリート造 2階建 一部地下1階 |
| ク 面積 | 本館：664.82㎡ 増築棟：635.52㎡ |
| ケ 高さ | 本館：8.53m 増築棟：8.15m |
| コ 所有者 | 京都府 |

(2) 主な改修履歴

| | |
|-------|-------------|
| 平成9年 | 高圧受電設備取替 |
| 平成14年 | 展示室の照明工事 |
| 平成23年 | 展示室内老朽化補修 |
| 平成25年 | 屋上防水・外壁改修 |
| 平成26年 | 展示室改修、駐車場改修 |

※令和3年度に実施した耐震診断結果は、別添のとおり

(3) インフラ関係

ア 上水道

本館南側の市道内の配管から敷地内に引込み、増築棟の西側を經由し、本館北側の受水槽に接続している。

イ 下水道

平成24年に浄化槽から下水道へ切替工事を実施。

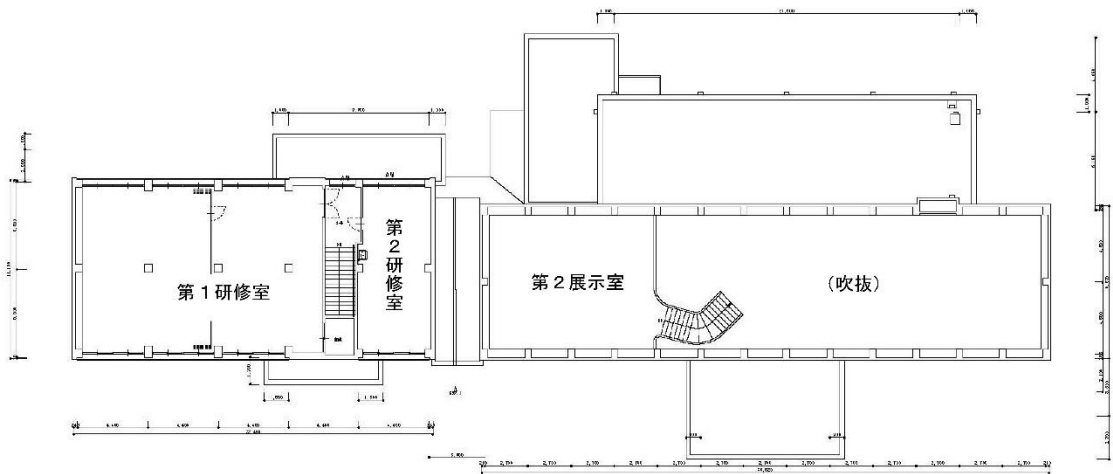
浄化槽は、撤去済み。

ウ ガス

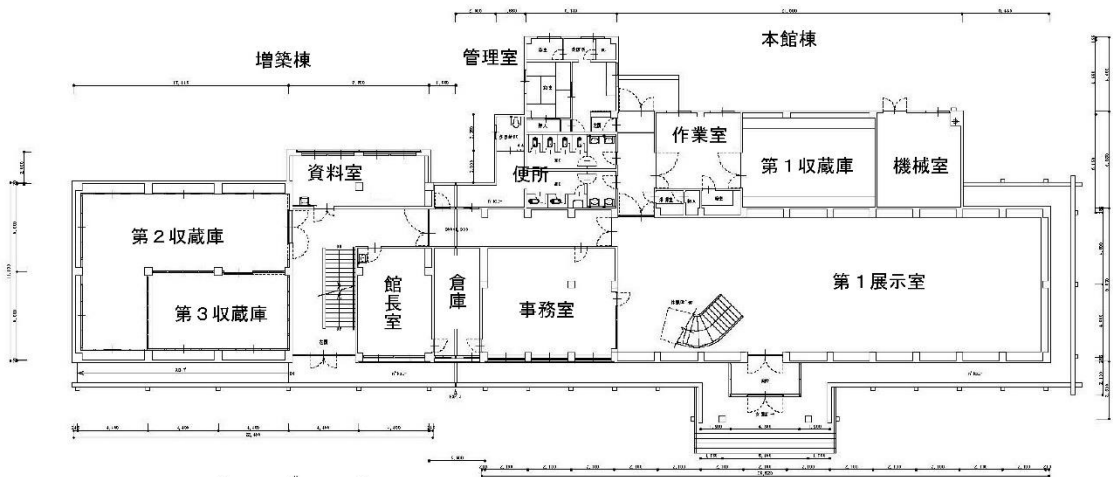
プロパンガスを使用。プロパン庫は、本館北側に設置。

エ 電気

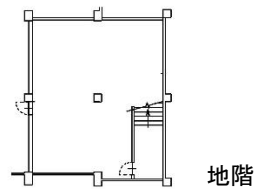
本館南西側の市道に設置されている電力会社電柱から敷地構内柱を經由し、本館北側のキュービクルへ引き込んでいる。



2階平面図



1階平面図



本館平面図



本館外観

4 旧永島家住宅

江戸時代に宮津藩の大庄屋を務めた農家の住宅（昭和57年京都府へ寄贈）を平成7年に移築復原したもの。京都府指定有形文化財（指定日：平成6年2月18日）

現在は、昔の暮らしの道具を展示して、この永島家を後世に永く伝えるとともに、地域の人々・府民の皆様の生涯学習施設として、また児童・生徒の体験歴史学習の場として活用

構造：桁行8間(15.4m)、梁行5間(10.1m)、茅葺き、入母屋造りで、南、西及び北面に棧瓦葺きの庇がつく

旧所在地：竹野郡徳光村（現京丹後市丹後町徳光）

年代：天保11年（1840）



5 史跡丹後国分寺跡

丹後国分寺は、奈良時代に諸国に建立された護国を祈る寺のひとつである。

現在の遺跡は、南北朝時代に再建された時の姿をよく伝えており、国の指定史跡（指定日：昭和5年10月3日）となっている。